

June  
2023.6.24  
Vol.121

# ことり新聞



看護部だより6月号

## 北之園看護部長

6月は、私たち看護職の活動を支援する職能団体の日本看護協会・大阪府看護協会 それぞれの総会が開催されました。

日本看護協会総会では、第14代会長に高橋弘枝氏が選出されました。高橋会長は、大阪府看護協会会長時代より、現場の声をとても大事にされ、情報収集力を活かし常に前進されていました。今後のご活躍もとても楽しみです。

日本看護協会のミッションの一つに「看護職が働き続けられる環境づくり」があります。働き続けるためには、仕事へのやりがいは大事です。

下記の動画で、様々な場面や専門領域の活動内容を紹介しています。

お勧めです。 [キラリ！看護のシゴト \(nurse.or.jp\)](http://nurse.or.jp)



### 6月研修

- 7日 ハラスメント
- 8・17日 法人卒後2年目  
「セルフマネジメント」
- 13日 新人「輸血ポンプ・モニター管理」  
オムツフィッター第14期①
- 14日 法人介護職「接遇と倫理」
- 21日 新人「摂食嚥下看護」
- 23日 臨地実習指導の実際



### 6月行事

- 5/29～15日 大阪医療看護専門学校実習
- 9日 中途入職者ふれ愛サークル
- 13～23日 定期健康診断
- 19～21日 大阪医療看護専門学校実習
- 19～30日 大阪青山大学実習
- 26～7/5日 大阪医専実習



今月のキーワードは

人は



## 卒後2年目看護師、ローテーション研修を振り返って

新人看護師のローテーション研修が【 5/15 ～ 8/4 】まで1クール2週間で6クール行われます。

昨年の研修参加者（卒後2年目看護師）に話を聞きました。



西2階 看護師

東6階では非言語的コミュニケーションにおいてどう反応をキャッチすればよいか、代弁者としての役割意識をもつ大切さを学びました。西6階では患者の苦痛を和らげるだけでなく、自己実現に目が向けられるよう看護されていることを学ぶことができました。また、状態が悪い患者の情報ばかりが家族へ伝えられる中で、看護師からみた患者像を伝えることが家族の救いになっていたことが印象に残っています。私は研修を経て、成長を感じることが出来ました。研修で得た学びを自身の働く病棟で是非活かしてください！

緩和ケア病棟は、苦痛緩和に特化した病棟だと感じました。患者、家族の不安に寄り添い一緒に考えていく様子を学ぶことができました。また公認心理士が常駐しているのも緩和ならではの学びです。回りハ病棟では、動くこと・話すことができる患者ならではの訴えや危険予知、予防の仕方を学ぶことができたと思います。今後も、学んだことを病棟で活かし看護ができたらいいなと思っています。今、ローテーション研修の真っ最中やこれからの方、いっぱい楽しんで学んでください！



西3階 看護師

緩和ケアでは病棟看護師の役割として、終末期にある患者さんがその人らしく最期まで生活できるよう支援することが大切だと学びました。回りハ病棟では在宅への退院を支援していく重要な役割を担っているため、早期から患者さんや家族と情報共有し、多職種と連携することが大切だと学びました。新人ローテーション研修では多くの学びが得られる貴重な機会となりました。また、他部署を知ることで視野が広がり、学んだことが今の看護に活かしています。



西4階 看護師

4月 新規褥瘡発生 4人

(5月褥瘡予防対策委員会より)